

# 大地の恵み

新たな農業を  
切り開き  
未来をつくる



## 恵みの大地と共生しながら 生産力をつける独特な手法

豊かな自然に囲まれた新「湧別町」は、北見峠に水源を発する湧別川が中央を貫流し、その流域には平坦地が広がり、東西に平行した稜線で囲まれています。

オホーツク海に面している湧別町の気象は、四季を通して気温の差が大きく、農耕期間には温暖多照で、降水量は年間800mm程度の少雨地帯にあたります。

農業はわが町の基幹産業のひとつとして、重要な役割を担っており、多様な営農に取り組むと同時に、次の担い手・後継者の育成を図りながら新規就農者の受け入れ等に取り組んでいます。



## オホーツク特有の気候風土を歩む 知恵のある農業の確立

### 畑作

湧別川流域の沖積土地帯を中心とした畑作農業は、一般畑作と玉葱主体の畑作経営が行われており、少雨地帯という特殊な地域性を補完するため、作物が水分を必要とする時期に人工的に水分を供給する畑地かんがい事業などの基盤整備が行われ、収穫された作物は、出荷の調整や加工などによる付加価値を高めるための取り組みが進められています。

また、近年はブロッコリーや長芋、流氷とうもろこしなどの高収益野菜の栽培量を増やすことにより、農家の経営安定化が図られています。



### 畜産業

明治の入植期以降は畑作を中心とした北見ハッカの主産地として繁栄していた湧別町も、工業ハッカの台頭や水稻の不作の影響を受け、昭和39年以降は酪農を基幹とした農業地帯としての一大転換が行われました。

合併により、オホーツクの酪農生産地として、「湧別ブランド」の確立や販路の拡大、流通の合理化が期待されています。



### Farming

Operations are being conducted for the regular dry field farming as well as that of onions as the main farming activities undertaken in the alluvial soil region of the Yubetsu River basin. Agricultural operations have become more stable through increases in the quantities of high profit vegetables such as broccoli, Japanese mountain yams, and ruyho (drift ice) sweet corn being cultivated in recent years. In addition, through the merger of the towns, the establishment of the "Yubetsu brand" as part of the Okhotsk dairy producing region, expansion of the brand in the market, and streamlining of product distribution are all expected to occur.